

研究 「信 濃」 郷土

第一卷 創刊號

昭和7年1月15日発行

- | | |
|------------------|--------|
| ・郷土研究の擡頭と地理学 | 三沢 勝衛 |
| ・遠山地方文化の特異想（一） | 市村 咸人 |
| ・眞田氏と南信 | 藤沢 好古 |
| ・大寶官道覚志錦織驛家考（上） | 堀内 千萬蔵 |
| ・郷土研究雑感（一） | 山口 菊十郎 |
| ・伊那地方の自然と人文との一端 | 八木 貞助 |
| ・鐘鑄川堰の歴史地理的考察（上） | 岩崎 長思 |
| ・郷土文献の集大成 | 高津 才次郎 |
| ・雪の本盾棚●に立ちて | 栗岩 英治 |

第一卷 第二號

昭和7年2月15日発行

- | | |
|------------------|---------|
| ・農村計量の制定と其の提唱 | 三澤 勝衛 |
| ・大寶官道覚志錦織驛家考（下） | 堀内 千萬蔵 |
| ・郷土文献の集大成 | 高津 才次郎 |
| ・北安八坂瓮の石皿 | 江口 善次 |
| ・鐘鑄堰の歴史地理的考察（中） | 岩崎 長思 |
| ・象山先生の歌に上った芝蘭の解説 | 八木 貞助 |
| ・松平欽次郎（上） | 清水 信一 |
| ・坂部の冬祭り | 武田 彦左衛門 |
| ・鎌倉時代管見 | 栗岩 英治 |

第一卷 第四號

昭和7年4月13日発行

- | | |
|-----------------|---------|
| ・諏訪神社に関する考古学的資料 | 両角 守一 |
| ・遠山地方文化の特異想（二） | 市村 咸人 |
| ・郷土研究雑感（二） | 山口 菊十郎 |
| ・眞田家は武尊の遠裔か | 醉 古生 |
| ・郷土文献の集大成 | 高津 才次郎 |
| ・松平欽次郎（三） | 清水 信一 |
| ・二千六百石の未新田 | 小林 頼利 |
| ・松本地方の飴市 | 胡桃沢 勘内 |
| ・坂部の冬祭り | 武田 彦左衛門 |
| ・信濃大名の社会史的考察（二） | 相葉 伸 |

- ・小河原の遺跡について 栗原 長之助
- ・伊那農民騒動史 小林 郊人

第一巻 第五號

昭和7年5月15日発行

- ・女犬原出土の先史時代遺物 江口 善治
- ・郷土文献の集大成 高津 才次郎
- ・大屋の橋落ち 花岡 百樹
- ・松本地方の飴市 胡桃沢 勘内
- ・鐘鑄川堰の歴史地理的考察（下・上） 岩崎 長思
- ・文永寺の女房奉書（下） 市村 威人
- ・北安南部史蹟修業 栗岩 英治
- ・雪村友梅と諏訪 醉 古生

第一巻 第六號

昭和7年6月15日発行

- ・地理学上より観たる信濃の民家 三澤 勝衛
- ・信濃大名の社会的考察（三） 相葉 伸
- ・鐘鑄川堰の歴史地理的考察（下・中） 岩崎 長思
- ・大屋の橋落ち 花岡 百樹
- ・郷土文献の集大成 高津 才次郎
- ・道祖神と古代民俗 鳥羽 耕治
- ・吾妻鏡夏講本の補遺 金井 喜久一郎
- ・伊那農民騒動史（三） 小林 郊人
- ・大飯喰ひ 萬千堂主人

第一巻 第七號

昭和7年7月15日発行

- ・大徳王寺城址につきて 大熊 權平
- ・白山社奥宮の調査 市村 威人
- ・郷土文献の集大成 高津 才次郎
- ・鐘鑄川堰の歴史地理的考察（下） 岩崎 長思
- ・道祖神と古代民俗 鳥羽 耕治
- ・北安曇郡平村 木崎湖畔先史時代遺跡及び遺物 江口 善治
- ・布引山の棟礼は信濃最古 醉 古生
- ・伊那農民騒動史（四） 小林 郊人
- ・丹波島橋今昔物語（其一） 高橋 傳造
- ・善光寺詠歌の復興 老 猿

第一卷 第八號

昭和7年8月15日発行

- | | |
|-------------------|--------|
| ・左願寺の古瓦 | 神津 猛 |
| ・神垣内の語源 | 上条 穂 |
| ・信濃大名の社会的考察（四） | 相葉 伸 |
| ・郷土文献の集大成 | 高津 才次郎 |
| ・市川文庫の郷土史的研究 | 醉 古生 |
| ・伊那農民騒動史（五） | 小林 郊人 |
| ・徳川氏祖先の佛像か | 醉 古生 |
| ・丹波島橋今昔物語（其二） | 高橋 傳造 |
| ・合原阿彌陀堂の阿彌陀如来について | 市村 咸人 |
| ・松本平の天柞蠶絲業 | 大西 芳雄 |
| ・犀川通船の沿革 | 堀内 千萬蔵 |

第一卷 第九號

昭和7年9月15日発行

- | | |
|---------------------------|--------|
| ・川中島戦史小観 | 岩崎 長思 |
| ・信玄崇拜と信濃人 | 栗岩 英治 |
| ・武田信玄の伊那経路を就て | 市村 咸人 |
| ・山の甲州、海の越後 | 村野 磊三郎 |
| ・永禄四年の河中島合戦に関する一新資料 | 大熊 權平 |
| ・河中島戦史類を読む | 澁山 老猿 |
| ・川柳川中島 | 花岡 百樹 |
| ・平賀城戦記 | 鈴木 覺治郎 |
| ・村上氏と葛尾没落期 | 醉古 迂人 |
| ・附録写真版＝直江實綱と山形昌景書翰 川中島合戦図 | |

第一卷 第十號

昭和7年10月15日発行

- | | |
|-------------------------------|----------------|
| ・地名表から見た信濃地方の覺書 | 森本 六爾 |
| ・鰐口より見たる遠山文化 | 市村 咸人 |
| ・郷土文献の集大成 | 高津 才次郎 |
| ・伊那農民騒動史（六）
（政府顛覆を圖った飯田事件） | 小林 郊人
小林 郊人 |
| ・甲信越地方地形概観 | 三澤 勝衛 |
| ・武田信玄の伊那経略に就て（続） | 市村 咸人 |
| ・川中島戦史類を読む（続） | 澁山 老猿 |
| ・附録写真版＝遠山地方の鰐口 | |

- 第一卷 第十一號 昭和7年1月15日発行
- ・幕末武士の間に於ける高井鴻山先生の地位 長野三輪 岩崎 長思
 - ・諏訪郡下諏訪町久保小字 土田遺跡 両角 守一
 - ・郷土文献の集大成 高津 才次郎
 - ・伊那農民騒動史（七）（紙問屋事件） 小林 郊人
 - ・丹波島橋今昔物語（其三） 高橋 傳造
 - ・福興城戦と鹽尻峠戦
（信玄の伊那経略に就てに就て） 堀内 千萬蔵
 - ・川中島戦史類を読む（下） 堀内 千萬蔵
 - ・附録写真版＝遠山地方の鰐口 澁山 老猿

- 第一卷 第二十號 昭和7年12月15日発行
- ・千曲川流域の印象 上田 三平
 - ・郷土雑記 山形県小作官 鹽田 定一
 - ・郷土文献の集大成 高津 才次郎
 - ・遠山地方文化の特異想（三） 市村 咸人
 - ・丹波島橋今昔物語（其四） 高橋 傳造
 - ・彌生式石器の新資料 一二 八幡 一郎
 - ・飯田地方の猪土手 飯田中学校 北原 寛
 - ・女人風景 萬千堂老人
 - ・黒田騒動（一） 伊那農民騒動史（八） 小林 郊人
 - ・堂庭気質を一掃せよ 村野 磊三郎
 - ・附録写真版＝切勝寺の菩薩・小管神社の繪馬

- 第二卷 第一號 昭和8年1月15日発行
- ・正月の行事 12 烏羽 耕治
 - ・北安曇郡平村 諏訪社の銅劍 両角 守一
 - ・明治天皇御巡幸当時の農民資料 野中 太気彦
 - ・小管跡を見る 醉 古生
 - ・街村の機構 高野 豊文
 - ・長福寺本尊地藏菩薩につき 高橋 傳造
 - ・長野城山史蹟の顯す各時代相（一） 岩崎 長思
 - ・織田軍は果たして斯の如き多くの神社佛閣を焼却せしか 市村 咸人
 - ・川中島戦史類を読む 澁山 老猿

- 第二卷 第二號 昭和8年2月15日発行

- ・長野城山史蹟の顯す各時代相（二）
- ・正月の行事 一二（承前）
- ・江戸時代の酒造と米價調達
- ・信濃に於ける日蓮宗門の傳播
- ・鶏の聲
- ・丹波島橋今昔物語（其五）
- ・郷土文献の集大成
- ・位牌式板碑
- ・伊那農民騒動史（九）
- ・川柳 繪島生島
- ・松平遠江守時代の檢地

岩崎 長思
鳥羽 耕治
家高 荒治郎
相葉 伸
今井 武志
高橋 傳造
高津 才次郎
醉 古生
小林 郊人
花岡 百樹
江口 善治

第二卷 第三號

昭和8年3月15日發行

- ・正月の行事 一二（承前）
- ・長野城山史蹟の顯す各時代相（三）
- ・北安曇郡北條村 幸田遺跡及出土品
- ・信濃に於ける日蓮宗門の傳播（続）
- ・鶏の聲
- ・江戸時代の酒造と米價調達（承前）
- ・郷土史の病氣
- ・高矣熟の思い出
- ・柿落しの土俗と柿むき歌

鳥羽 耕治
岩崎 長思
江口 善治
相葉 伸
今井 武志
家高 荒治郎
栗岩 英治
越山 幸吉
有賀 積男

第二卷 第四號

昭和8年4月15日發行

- ・信濃御巡幸録出づ
- ・諏訪郡 平野村今井區地獄澤に於ける一小古墳
- ・街村雨宮の機構（二）
- ・上伊那郡宮田村、西春近村に於ける 猪垣
- ・芋川雜記
- ・流れ出て居た市河文書一通
- ・小笠原北生閩論
- ・龍雲寺の信玄遺骨問題につき
- ・高矣熟の思い出（二）
- ・史泉第二號を評す

老 猿
兩角 守一・小口 栄蔵
高野 豊文
向山 雅重

醉 古生
澁山 老猿
堀内 千萬蔵
栗岩 英治
越山 幸吉
老 猿

第二卷 第五號

昭和8年5月15日發行

- ・地理学上から観た縣廳の移轉問題
- ・信濃名義考
- ・郷土文献の集大成
- ・上伊那郡宮田村、西春近村に於ける猪垣（二）
- ・信濃の政治的中心地點の移動
- ・八重原第八號製陶跡発掘報告
- ・伊那農民騒動史（十一）
- ・再度龍雲寺の信玄遺骨問題に於いて
- ・眞田史料随収随録（一）

三澤 勝衛
小田 才次郎
高津 才次郎
向山 雅重
栗岩 英治
神津 猛
小林 郊人
栗岩 英治
栗岩 英治

第二卷 第六號

- ・門島の地蔵尊
- ・上水内郡柵村追通 石器時代洞窟の調査報告
- ・柵村住民遺跡洞窟付近の地質
- ・相互の注意を望む
- ・柵村洞窟雑記
- ・長野城山史蹟の顯す各時代相（四）
- ・遠山峡谷に出山を造りたる享保地震史料
- ・伊那農民騒動史（12）
- ・大屋の橋落補遺
- ・古い圖録で見た信濃出土 銅鐸其他

昭和8年6月15日発行

市村 咸人
神田 五六・金井 喜久一郎
八木 貞助
栗岩 英治
醉 古生
岩崎 長思
市村 咸人
小林 郊人
花岡 百樹
醉 古生

第二卷 第七號

- ・牟禮の古い勘定書
- ・柵村追通 石器時代洞窟の調査報告補遺
- ・野口在色年年譜（上）
- ・北安曇郡女犬原土器の紋様に関する一考察
- ・大掘の館につき
- ・置忘れられた大塚の館跡
- ・木曾の棧
- ・上高井郡南部地方の古墳の二三
- ・笠原の牧を語る
- ・謡曲 穂高

昭和8年7月15日発行

醉 古生
神田 五六・金井 喜久一郎
高津 才次郎
江口 善治
高橋 傳造
万 千堂
家高 荒治郎
内村 生
老 猿
市 村生

第二卷 第八號

- ・東間副都建設の建白書

昭和8年8月15日発行

町 田生

- ・木曾路の開通と大寶令の官道
- ・氷室の話
- ・野口在色年年譜（下）
- ・岩村田の地形概観
- ・滞京漫筆
- ・天明年間の山中騒動
- ・八面大王の武器は石劍
- ・小菅おてんじゃう

伊藤 政一
 らうゑん
 高津 才次郎
 岩崎 長思
 兩角 守一
 村野 磊三郎
 醉 古生
 万 千堂

第二卷 第九號

- ・国寶建造物 大山田神社相殿 八幡社殿
- ・安筑平野の史的暗示
- ・中埴北埴佛像・概観
- ・信三国境地方採訪雑俎
- ・大久保石見守條目
- ・上田領一萬石の金納運動
- ・傳馬宿史料を訪ねて
- ・中山騒動記の補遺
- ・木曾道中閑話

昭和8年9月15日発行
 市村 咸人
 栗岩 英治
 宮本 邦基
 市村 咸人
 高橋 生
 万 千堂
 高橋 傳造
 村野 磊三郎
 家高 荒治郎

第二卷 第十號

- ・信濃御厨考
- ・木曾の疆域所属
- ・秋期踏査漫録（下水北部）
- ・髻山及附近の探舊
- ・河東の文化略史（一）
- ・安筑平野の史的暗示を読む
- ・紅葉の旅
- ・信三国境地方採訪雑記
- ・追通洞窟採集のクルミに就いて
- ・中山騒動後記
- ・大安寺の寶筐塔に就いて
- ・馬を捨てて死罪

昭和8年10月15日発行

堀内 千萬蔵
 家高 荒治郎
 澁山 老猿
 醉 古生
 岩崎 長思
 葵 堂生
 故吉江 筑水
 市村 咸人
 神田 五六・金井 喜久一郎

第二卷 第十一號

- ・信濃に於ける時宗の傳播

昭和8年11月15日発行
 相葉 伸

- ・信濃御厨考（続）
- ・木曾氏と濃飛
- ・珍しい石器
- ・河東の文化略史（二）
- ・胡桃の實を穿てる孔に就いて
- ・下高井の石器時代
- ・発見された疑問の数々 南安曇地方の史前史後
- ・上田縞崩格子

堀内 千萬蔵
 家高 荒治郎
 家高 荒治郎
 岩崎 長思
 喜田 貞吉
 神田 五六
 栗岩 英治
 村野 磊三郎

第二卷 第二十 號

昭和8年12月15日発行

- ・信濃に於ける時宗の傳播
- ・考古学記事を読みて所感
- ・小木曾庄古文書
- ・安茂里踏査と史談会
- ・主に諏訪資料から見た信濃庄園の研究
- ・木曾の巢鷹

相葉 伸
 兩角 守一
 葵 堂生
 醉 古生
 栗岩 英治
 家高 荒治郎

第三卷 第一 號

昭和9年1月15日発行

- ・文字を記せる土器と勾玉
- ・寛慶寺考（上）
- ・波合関所の重要性
- ・二斗八様の御陰
- ・主に諏訪資料から見た信濃庄園の研究（二）
- ・高梨善應寺に就いて
- ・家田大峯
- ・丹波島橋今昔物語（其六）
- ・岐蘇夜話

兩角 守一
 醉古 山人
 小林 郊人
 村野 磊三郎
 栗岩 英治
 金井 喜久一郎
 町田 生
 高橋 傳造
 吉江晩水道橋

第三卷 第二 號

昭和9年2月15日発行

- ・栗岩氏「信濃庄園の研究」を読む
- ・下高井の石器時代
- ・松本藩の追鳥狩
- ・主に諏訪資料から見た信濃庄園の研究（三）
- ・京留守別当に就て
- ・寛慶寺考（下）

市村 咸人
 神田 五六
 新井 明人
 栗岩 英治
 梓水 町人
 醉古 山人

- ・ 天守閣を一と睨み
- ・ 岐蘇夜話

村野 磊三郎
吉江晩水道橋

第三卷 第三號

昭和9年3月15日発行

- ・ 庄園関係の新史料
- ・ 維新風俗史料の一
- ・ 長野市内の石文
- ・ これは珍しい象山先生の貸金に関する書翰
- ・ 善光寺普請に関する記録
- ・ 善光寺古圖に就
- ・ 松代の午札騒動
- ・ 木曾の食糧
- ・ 早川石牙禮讚
- ・ 大島蓼太松代出生説に就て

澁山 老猿
江口 善次
内田 國松
町田 生
栗岩 生
栗岩 生
村野 磊三郎
家高 荒治郎
小松 松韻
小林 郊人

第三卷 第四號

昭和9年4月15日発行

- ・ 建武二年大井莊の戦いと小笠原貞宗
- ・ 越後土産 新珍・古文書の数々（上）
- ・ 北小河内無量寺国寶阿彌陀佛
- ・ 飯山藩の義民
- ・ 岐蘇夜話
- ・ 鬼無里小觀
- ・ 眞田幸貫の財政緊縮と勝手方金井源太

市村 威人
栗岩 英治
岩崎 長思
阿部 芳春
吉江晩水道橋
醉古 山人
町田 生

第三卷 第五號

昭和9年5月15日発行

- ・ 農村経営と地理学との交渉 坂城の地理的觀察
- ・ 珍しや千曲沿岸地に石器遺蹟
- ・ 更級郡篠ノ井町小金山 須恵器窯址の調査
- ・ 主に諏訪資料から見た信濃庄園の研究（五）
- ・ 木曾樵談（一）
- ・ 日本財閥 後藤三右衛門（一）
- ・ 越後土産 新珍・古文書の数々（下）
- ・ 日野日子四郎先生哭す
- ・ 岐蘇夜話

三澤 勝衛
清水 保
宮本 州基
栗岩 英治
家高 荒治郎
小林 郊人
栗岩 英治
栗岩 英治
吉江晩水

第三卷 第六號

昭和9年6月15日発行

- ・長野県に於ける耕地割替制度（上） 奥田 彥
- ・勝弦新田の生誕 堀内 千萬蔵
- ・三村道●と木曾薬種 家高 荒治郎
- ・大島蓼太出生説に就て 小林 郊人
- ・長谷寺発掘金銅の経筒に就て長野県更級郡鹽崎村 宮本 邦基
- ・主に諏訪資料から見た信濃庄園の研究（六） 栗岩 英治
- ・「勅旨河原氏」を書いて見る 豆島研究の偶然から 醉 古生

第三卷 第七號

昭和9年7月15日発行

- ・長野県に於ける耕地割替制度（上・下） 奥田 彥
- ・北佐久郡八重原第八號窯跡の発掘遺物 神津 猛
- ・木曾樵談（二） 家高 荒治郎
- ・主に諏訪資料から見た信濃庄園の研究（七） 栗岩 英治
- ・松本の獻上品清蕨 細野 宮太郎
- ・平賀源内の発電機と松代侯 町田 生
- ・上水内郡西山部の踏査 醉 古生
- ・岐蘇夜話 吉江晩水

第三卷 第八號

昭和9年8月15日発行

- ・伊勢早雲と松尾小笠原氏との関係 市村 咸人
- ・信濃に於ける中牛馬會社の運輸事業 樋畑 雪湖
- ・古墳か新墳か 上水内、西山中、金山城辺の塚 醉 古生
- ・津出しに就て 市川 雄一郎
- ・長野県に於ける耕地割替制度（上・下） 奥田 彥
- ・石作駒先生（上） 家高 荒治郎
- ・地方地名考 高島 直一郎
- ・主に諏訪資料から見た信濃庄園の研究（八） 栗岩 英治
- ・佐々の村々が中の條陣屋へ強訴に押出す

第三卷 第九號

昭和9年9月15日発行

- ・長野県に於ける耕地割替制度（終） 奥田 彥
- ・金倉のお彌勒さま 金井 喜久一郎
- ・石作駒先生（下） 家高 荒治郎
- ・贈 従五位宮本正之小傳

- ・主に諏訪資料から見た信濃庄園の研究（九） 栗岩 英治
- ・下高井の石器時代（三） 神田 五六
- ・岐蘇夜話 吉江晩水
- ・直江兼継の引渡状
- ・上田藩の巳年騒動 村野 磊三郎

第三卷 第十號

昭和9年10月15日発行

- ・信州の数学 三上 義夫
- ・安曇郡前科郷と安曇郡 小山 眞夫
- ・一郷土の擴大研究 下小田切村小入用に就いて 市川 雄一郎
- ・主に諏訪資料から見た信濃庄園の研究（十） 栗岩 英治
- ・国境といふものに就て雪の国境は外にあるかい 醉 古生
- ・岐蘇夜話 吉江晩水
- ・水内神の疑問に就いて 清水 保
- ・公武御祈禱 鈴木 覚治郎
- ・虎枝庵古慊 特に白雄との關係に就いて 西澤 茂三郎

第三卷 第十一號

昭和9年11月15日発行

- ・信州の数学 三上 義夫
- ・新陽菌譜について 百瀬 二郎
- ・水内の神の叙位に就て 内田 國松
- ・白雄と古慊 花岡 百樹
- ・牝馬と嘶 吉江晩水
- ・朝陽村十二の出土物に就いて 清水 保
- ・信濃に於ける新田氏遺跡 栗岩 栄治
- ・松本地方発見の石率都婆 新井 明人
- ・中信史話随筆 葵堂 聾人
- ・後藤三右衛門と田中退仲 小林 郊人
- ・松原葆斎と生野臨犀 大野県令の暗殺説 細野 宮太郎
- ・權堂町売笑婦の証文 万 千堂

第三卷 第十二號

昭和9年12月15日発行

- ・地方開發と郷土的意識（上） 三澤 勝衛
- ・和宮様御下向御道中資料 岩崎 長思
- ・信州の数学 三上 義夫

- ・小縣郡長窪町の和算家 小山 眞夫
- ・特殊な郷土 飛騨・木曾・安曇の境 澁山 老猿
- ・綱紀 肅正に関する堀長門守が皮肉の伺書 村野 磊三郎
- ・主に諏訪資料から見た信濃庄園の研究（十一） 栗岩 英治
- ・刮目すべき甲信境の史蹟 醉古 陳人
- ・芝居の村川路と後藤三右衛門 小林 郊人
- ・北大井村の考古学的瞥見 島田 和夫

第四卷 第一號

昭和10年1月15日発行

- ・明治2年9月浅間山の状況と其活動の周期 八木 貞助
- ・地方開発と郷土的意識（下） 三澤 勝衛
- ・椽原御厨につきて 和田 亀千代
- ・信州の数学 三上 義夫
- ・眞澄遊覧記を読む 江口 善次
- ・姨捨山と俳文学 西澤 茂三郎
- ・郷土史の體系 岩崎 長思
- ・長野県の生まれた時代 醉古 山人
- ・国境に於ける市河文書の地名 石澤 三郎

第四卷 第二號

昭和10年2月15日発行

- ・浅間大神勅祭について 岩井 傳重
- ・想古漫筆 醉 古生
- ・村落研究の好伴侶が出た 栗岩 栄治
- ・飛騨の「白川村」をよみて 老 猿
- ・姨捨山と俳文学 西澤 茂三郎
- ・水内神の疑問に就いての補遺 清水 保
- ・信州の数学 三上 義夫
- ・木曾樵談（一） 家高 荒治郎

第四卷 第三號

昭和10年3月15日発行

- ・早稲田の発掘の古銭について 市村 威人
- ・奈良朝の岐蘇山道に就て 栗岩 栄治
- ・古鈴 家高 荒治郎
- ・南小河原の長者やしき 上高井郡豊洲村大字小河原 栗原 長之助
- ・實射成る者十一人 町田

- ・信濃の上古を夢物語る（一） 澁山 老猿
- ・西尾稻麿（上） 野村 雷蔵
- ・正實記に就いて 内田 國松

第四卷 第四號

昭和10年4月15日発行

- ・覺志驛の位置憶測 太田 水穂
- ・小縣・佐久の数学 三上 義夫
- ・岩村田龍雲寺の梵鐘 足利 一瓦全
- ・富士見村伏屋長者に就て 山生
- ・吉澤兼好先生の創見的研究 岩崎 長思
- ・信濃の上古を夢物語る（二） 澁山 老猿
- ・西尾稻麿（中） 野村 雷蔵

第四卷 第五號

昭和10年5月15日発行

- ・家高氏の古鈴説に就て 樋畑 雪湖
- ・小縣、佐久の数学 三上 義夫
- ・貴重なる一史料の発見 葵堂 聾人
- ・村芝居の禁制 町田 良一
- ・木曾に復御物石器 家高 荒治郎
- ・分布について（上） 信濃の於ける諏訪分社 高階 成章
- ・栗岩氏の岐蘇山道説を読む 堀内 千萬蔵
- ・文禄定納員数目録より見たる更埴地方 高橋 傳造
- ・西尾稻麿（下） 野村 雷蔵
- ・蓼太出生地雑考 小林 郊人

第四卷 第六號

昭和10年6月15日発行

- ・下戸倉の御巡幸記念木と柏原村の聖蹟記念碑 乙部県立長野図書館長談
- ・藤尾観音堂佛像に就いて（上） 一志 重樹
- ・諏訪神社分社の分布について（下） 高階 成章
- ・木曾の莊園に就て 家高 荒治郎
- ・白雄と人間性 西澤 茂三郎
- ・小縣、佐久の数学 三上 義夫
- ・小縣郡武石村発掘古銭について 小山 眞夫
- ・朝陽村十二出土物 清水 保

第四卷 第七號

- ・藤尾観音堂佛像に就いて（下）
- ・諏訪郡湊村糠塚発見の六獸鏡
- ・豊臣・徳川時代木曾の貢租徭役（上）
- ・屋代越中守を憶ふ
- ・長野市附近史蹟の検討
- ・小縣、佐久の数学
- ・白雄の破門状
- ・柳原村小島の石器遺蹟

昭和10年7月15日発行

一志 重樹
兩角 守一
家高 荒治郎
高橋 傳造
醉 古
三上 義夫
花岡 百樹
清水 保

第四卷 第八號

- ・尹良親王と小笠原
- ・郷土研究の一例
- ・瀬下敬豊傳
- ・岐蘇夜話
- ・詩人会良
- ・三輪傳説を再検
- ・豊臣・徳川時代木曾の貢租徭役（下）
- ・再び稻麿に就いて
- ・象山と門生 小林虎三郎
- ・細野百観世音順禮（九）

昭和10年8月15日発行

市村 威人
南佐久群丙組職員会郷土調査会
町田 良一
吉江 晩水
西澤 茂一郎
醉 古生
家高 荒治郎
野村 雷蔵
村野 磊三郎
細野 宮太郎

第四卷 第九號

- ・小縣、佐久の数学
- ・三輪傳説を再検討す（中）
- ・厚手式双口土器
- ・大島蓼太雜考
- ・木曾路の回顧（上）
- ・烏帽子形戦の史香
- ・清水驛址
- ・曾良と芭蕉（上）
- ・岐蘇夜話

昭和10年9月15日発行

三上 義夫
醉 古生
堀内 千萬蔵
小林 郊人
栗岩 栄治
石澤 三郎
阿部 芳春
等々力 鎌一
吉江 晩水

第四卷 第十號

- ・満實書留錯簡考

昭和10年10月15日発行

伊藤 富雄

- ・烏帽子形戦の史香（下） 石澤 三郎
- ・曾良と芭蕉（中） 等々力 鎌一
- ・三輪傳説を再検討す（下） 醉 古生
- ・皆川氏二回の遺蹤 澁山 老猿
- ・江戸時代の巡検使史料（上）飯山藩に於ける實例 松野 耕陽

第四卷 第十一號

昭和10年11月15日発行

- ・古事記に於ける建御名方神の再検討 高階 成章
- ・小縣、佐久の数学（五） 三上 義夫
- ・発掘された香坂氏の墳墓 澁山 老猿
- ・長保紀年銘の鰐口に就て 胡桃沢 勘内
- ・宅址から蕨手の刀 長野市外の「十二」部落 醉 古生
- ・曾良と芭蕉（下） 等々力 鎌一
- ・伊那日記 松林 磐卿

第四卷 第十二號

昭和10年12月15日発行

- ・松本市出土 藤原時代磬に就て 胡桃沢 勘内
- ・岩殿寺縣佛 胡桃沢 勘内
- ・小縣、佐久の数学（六） 三上 義夫
- ・下伊那に残された赤気（極光）の記録 今井 市郎
- ・朝陽村十二出土物（其四） 清水 保
- ・關山は南朝に無関係 阿部 芳香
- ・信越國境の史的偉觀 野尻湖 澁山 老猿
- ・信濃蟬考 宮下 義貫
- ・古墳群か防壘 丸山 ●延
- ・飯山浪人戦争見聞録 櫻澤 正彦

第五卷 第一號

昭和11年1月15日発行

- ・松本市出土の鰐口と磬 胡桃沢 勘内
- ・千村内匠に就ての疑問 家高 荒治郎
- ・子年に因む地名に就て 樋畑 雪湖
- ・小縣、佐久の数学（七） 三上 義夫
- ・姨捨山起源の諸説を一瞥す（上） 西澤 茂二
- ・出雲に於ける諏訪系氏人 醉 古生
- ・明治歌集八編と信濃の歌人 鈴木 覺治郎

- ・伊那史概要を勧む 栗岩 生
- ・新年所懐断片 栗岩 栄治

第五卷 第二号

昭和11年2月15日発行

- ・小笠原氏に関する未見の史料 堀内 千萬蔵
- ・寛永及慶安の五人組帳に就いて於て 市川 雄一郎
- ・須坂藩の数学(上) 三上 義夫
- ・姨捨山起源の諸説を一瞥す(下) 西澤 茂二
- ・伊那谷宮方遺蹟雑筆 醉 古生
- ・出土品流轉 胡桃沢 勘内
- ・松波遊山先生の「信名濃日記」(一) 小山 道夫

第五卷 第三号

昭和11年3月15日発行

- ・小笠原氏に関する未見の史料 堀内 千萬蔵
- ・須坂藩の数学(下) 三上 義夫
- ・越後頸城平と信濃善光寺平との交通路に就て 小林 頼利
- ・神木伐採問題の懐古 町田 良一
- ・松岡平臣(上) 野村 雷蔵
- ・關西に於ける一二の信濃関係資料 市村 咸人
- ・信越を出入する史的気流 醉 古生
- ・柳原村小島出土物(其二) 清水 保
- ・松波遊山先生の「信名濃日記」(二) 小山 道夫

第五卷 第四号

昭和11年4月15日発行

- ・關西に於ける十二の信濃関係資料(続) 市村 咸人
- ・俳人伯先(上) 高津 才次郎
- ・岐蘇夜話 吉江 晩水
- ・思い出の日乃出 松製絲場
当時我国三大製絲場の一と称せられた
- ・松岡平臣(中) 王 日生
- ・信越を出入する史的気流 野村 雷蔵
- ・奇史跡芋川庄 醉 古生
- ・松波遊山先生の「信名濃日記」(三) 醉 古生
小山 道夫

第五卷 第五號

昭和11年5月15日発行

- ・鬼無里の算家 寺島宗伴 (上) 三上 義夫
- ・中山道、木曾路駄賃の変遷 (上) 家高 荒治郎
- ・長谷川昭道先生の碑
- ・藩札と商社手形銷却 松代騒動の結果を語る 羽田 神山
- ・俳人伯先 (中) 高津 才次郎
- ・沈潜せよ「村」の史的研究 栗岩 栄治
- ・伊那俳壇史 (一) 小林 郊人
- ・最古の青年会と北信自由黨 (上) 足立 幸太郎
- ・松岡平臣 (下) 野村 雷蔵

第五卷 第六號

昭和11年6月15日発行

- ・鬼無里の算家 寺島宗伴 三上 義夫
- ・中山道、木曾路駄賃の変遷 家高 荒治郎
- ・俳人伯先 (下) 高津 才次郎
- ・蟲倉山の傳説に就て 清水 保
- ・讀地学と役簞笥 栗岩 栄治
- ・最古の青年会と北信自由黨 (下) 足立 幸太郎
- ・川柳に表れた信濃の出嫁人 YOS生
- ・中の代官所提出の地震史料 水舟生

第五卷 第七號

昭和11年7月15日発行

- ・山と五無齊 雪鞋生
- ・長野県町村誌編輯時代の思い出 樋畑 雪湖
- ・徳川初期以降に於ける
飯田町源長谷谷の侵蝕崩壊に就て 今井 市郎
- ・享保十年 松本城引渡の資料 町田 良一
- ・伊那俳壇史 (二) 小林 郊人
- ・鬼無里の算家 寺島宗伴 (下) 三上 義夫
- ・萬葉集跋に見えたる成俊僧都 西澤 茂二郎
- ・山浦眞雄の事ども 花岡 百樹
- ・象山手筒に就て 羽田 神山

第五卷 第八號

昭和11年8月15日発行

- ・松本城天守閣 葵堂 聾人
- ・信濃の数学家 三上 義夫
- ・中野の土人形 王日生

- | | |
|-----------------------|-------|
| ・下諏訪町の魁塚の由来 しら雪物語 | 水舟生 |
| ・松本城主水野侯改易始末（上） | 大能 醒醉 |
| ・岩田村の彌生式遺跡 | 神津 猛 |
| ・伊那俳壇史（三） | 小林 郊人 |
| ・多古の驛址を尋ねて | 清水 勝治 |
| ・文政年間の届書一・二 | 尾崎 隈川 |
| ・老の寐ざめ | 山浦 眞雄 |
| ・野猿の悪戯 五十年以前の三才山峠の出来事 | 二十六木生 |

第五卷 第九 號

昭和11年9月15日発行

- | | |
|---------------------|--------|
| ・由利十二頭に就て | 姉崎 岩蔵 |
| ・木曾の於ける似仁王に関する傳説（上） | 家高 荒治郎 |
| ・松本城主水野侯改易始末（中） | 大能 醒醉 |
| ・サカサムギ概説 | 宮下 義貫 |
| ・久保筑水について | 堀内 茂 |
| ・小縣の北條氏 | 飯島 花月 |
| ・話二つ、三つ | 醉古 老生 |
| ・伊那俳壇史（四） | 小林 郊人 |
| ・佐久地方の素人芝居 | 秋山 彌助 |
| ・しら雪物語 | 水舟生 |

第五卷 第十 號

昭和11年10月15日発行

- | | |
|---------------------|--------|
| ・赤澤家の亀石 | 中澤 登 |
| ・中善寺大般若經の奥書に就て | 市川 雄一郎 |
| ・木曾の於ける似仁王に関する傳説（下） | 家高 荒治郎 |
| ・松本城主水野侯改易始末（下） | 大能 醒醉 |
| ・化政以前の信濃俳壇一瞥 | 小林 郊人 |
| ・話二つ、三つ | 醉古 老生 |
| ・上條出土の嘉慶の寶篋印塔に就て | 醉 古生 |
| ・佐久地方の馬 | 櫻澤 和夫 |
| ・飯山藩に於ける猪狩と鳥追 | 松野 耕陽 |

第五卷 第十一 號

昭和11年11月15日発行

- | | |
|--------------------|--------|
| ・信濃路の追憶 | 大場 楽石 |
| ・信州の数学 入彌左衛門貞當傳（上） | 三上 義夫 |
| ・伊那俳壇史（六） | 小林 郊人 |
| ・中善寺大般若經の奥書に就て（続） | 市川 雄一郎 |
| ・木曾の三浦氏研究行 | 老 醉古 |

- ・佐久群下の苗字とその分布
- ・茂呂何丸（上）
- ・田野口領の義民

平林 富三
西澤 茂三郎

第五卷 第十二 號

昭和11年12月15日発行

- ・象山先生の開国論の由来
- ・信州器機製絲の開祖 小野善助
- ・漂泊俳人木甫 伊那俳壇史（七）
- ・茂呂何丸（上）
- ・入彌左衛門貞宮傳（下）
- ・源姓村山氏系圖
- ・どんど焼
- ・延喜官道の亙理驛に就て
- ・蟲倉山麓可憐な乙女の猪狼退治

飯島 忠夫
江口 善次
小林 郊人
西澤 茂三郎
三上 義夫
豊田 蘭治
櫻澤 和夫
中洲 閑人
清水 保

第六卷 第一 號

昭和12年1月15日発行

- ・国寶県社 仁科明神宮社殿
- ・諏方上社中世の御頭と鎌倉幕府（一）
- ・木曾中太・彌中太と中三權守
- ・水野丹波と信州遷都（一）
- ・安永年間の中野騒動史料（上）
- ・岩尾城攻防戦史（上）
- ・桑作を主とせる多角型農業経営の先駆者
吾妻銀右衛門（一）
- ・水澤日記
- ・舊藩時代の巡検使

一志 茂樹
伊藤 富雄
家高 荒治郎
水野 純
鈴木 萬吉
大井 傳重
江口 善夫
内山 眞弓

第六卷 第二 號

昭和12年2月15日発行

- ・信濃の御厨に就て
- ・木曾古道に就て
- ・諏方上社中世の御頭と鎌倉幕府
- ・諏方御頭論に対する疑
- ・岩尾城攻防戦史（下）
- ・水野丹波と信州遷都（二）
- ・瀬下敬忠先生を憶ふ

一志 茂樹
家高 荒治郎
伊藤 富雄
堀内 葵堂
大井 傳重
水野 純
岩崎 長思

・象山先生の丹念

乙部 泉三郎

第六卷 第三號

昭和12年3月15日発行

- | | |
|----------------------|-------|
| ・信濃の御厨に就いて | 一志 茂樹 |
| ・水野丹波と信州遷都（三） | 水野 純 |
| ・中山道人馬割増賃錢の芻錢の関する一史料 | 町田 良一 |
| ・諏方上社中世の御頭と鎌倉幕府（三） | 伊藤 富雄 |
| ・吾妻銀右衛門（二） | 江口 善夫 |
| ・承久亂後の新補地頭史料 | 芋兵衛 |
| ・下水内郡豊井村発見の石器類 | 北 信生 |
| ・上總東金在の一信州人 | 三上 義夫 |

第六卷 第四號

昭和12年4月15日発行

- | | |
|--------------------------------|--------|
| ・他県の錢 | 石澤 三郎 |
| ・諏方上社中世の御頭と鎌倉幕府（四） | 伊藤 富雄 |
| ・水野丹波と信州遷都（四） | 水野 純 |
| ・川中島村を主體とせる弘化震水災雜考（一） | 太田 繁則 |
| ・水戸浪士の佐久通過の際の「チョボクレ」 | 秋山 彌助 |
| ・善光寺から川中島地方の
宮城流数学の擴布と其後の変遷 | 三上 義夫 |
| ・何丸と一茶 | 西澤 茂三郎 |
| ・布引山下千曲川河床中より発見の象牙化石に就て | 美齊津 一夫 |
| ・農村工業化と水力利用 | 梓堂 仙人 |